

第 120 回

# 火山噴火予知連絡会資料

2011年6月7日

東北大学大学院理学研究科

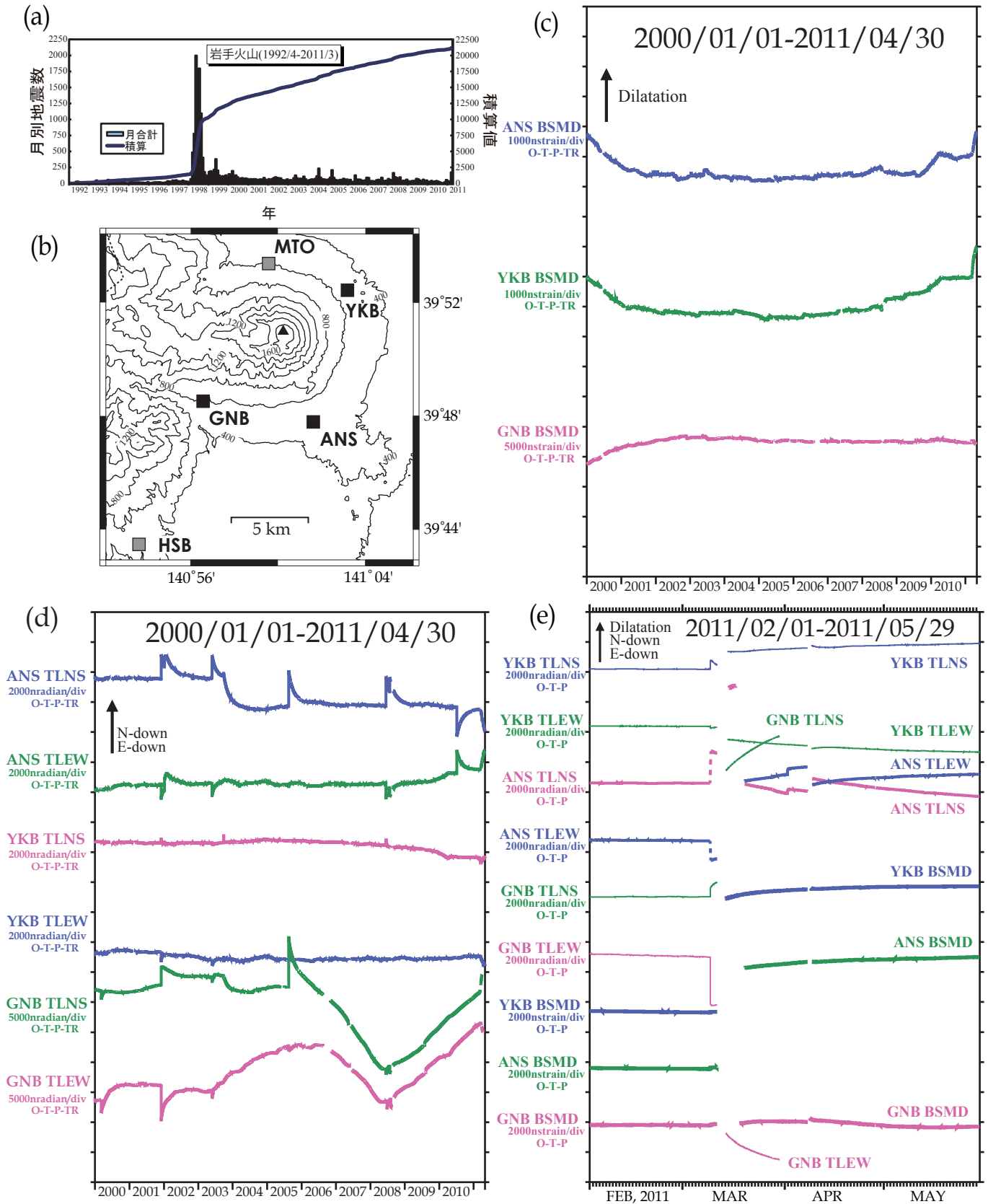


図1. 岩手山周辺における歪・傾斜変動連続記録。(a) 月別地震数の変化(1992年4月~2011年3月), (b) 観測点配置, (c) 2000年1月~2011年4月における歪変動, (d) 傾斜変動, (e) 2011年2月1日~2011年5月29日の歪・傾斜変動。BSMD: 体積歪, TLNS: 傾斜南北成分, TLEW: 傾斜東西成分。(c), (d)は潮汐・気圧・トレンド補正済。(e)は潮汐・気圧のみ補正済。トビをともなう変動は大きな地震の影響あるいは降水の影響。本年3月以降は3月11日M9.0などの地震の影響が大きいため不明確ではあるが、有意な火山性的変動はないと考えられる。

地形図の作成には国土地理院発行の数値地図を使用した。